

屋久島「森と人との共生ビジョン」

事業概要

1 業務概要と目的

温室効果ガス排出実質ゼロの実現、持続可能な社会づくりに向けた国内外の動きが加速する今、本業務は屋久島における「森林と人との共生」の明確な方向性を示すことを目的としています。そして、**森林の保全と森林資源の循環利用の調和を目指す具体的な行動計画（森林整備計画等）の基盤**となり、**屋久島憲章や環境文化村構想で提唱されている「共生と循環」の理念を森林管理へ落とし込む役割**を担います。

国有林については既存の森林計画に基づき管理がなされておりますが、本ビジョンは屋久島全体の「森と人との共生」という広い視点からビジョンや方向性を描いていきます。

3 ビジョン策定までのスケジュール

- ✓ **協議会**：ビジョンや基本方針について検討
- ✓ **ワーキング会議**：森林区分や、区分ごとの利用・保全の方針について検討
- ✓ **R7 年度 主要スケジュール**

9/11	第 1 回協議会でビジョン骨子案とゾーニング見解を提示
9/12	第 1 回ワーキングで協議会報告を共有
11 月	第 2 回ワーキングでゾーニング素案と利用・保全方針案を議論
1、2 月	第 2 回協議会でビジョン案（目標・方針）を承認、ゾーニング素案を報告・議論

✓ **R8 年度 主要スケジュール（予定）**

6 月	第 3 回協議会にてビジョン案の方針ごとの取組を承認し、実行計画、ロードマップ、役割分担を提案
9 月	第 3 回ワーキング（現地）でゾーニング案を現地検証・作成 第 4 回ワーキング（室内）でゾーニング・利用方針を議論・決定
12 月	第 4 回協議会にてビジョン案ゾーニングを承認し、実行計画、ロードマップ、役割分担を議論・承認

※メンバー選定は検討中

✓ 協議会の構成メンバー（各所属の代表）

- ・屋久島森林組合 代表理事組合長
- ・林業及び木材加工事業者 屋久林代表、有水製材所代表
橋口木材加工センター代表、地杉加工センター代表
- ・屋久島共用林組合 代表
- ・地域経済団体 観光協会会長、商工会会長
- ・地元有識者 照葉樹林ネットワーク代表
- ・屋久島高校生 環境コースの1年生もしくは2年生
- ・学識経験者 東大准教協（柴崎先生）、鹿児島大学教授（寺岡先生）
松下生活研究所代表社員（松下氏）
- ・屋久島町役場 産業振興課長、観光まちづくり課長
- ・鹿児島県 熊毛支庁屋久島事務所 農林普及課長
- ・鹿児島県 森林整備公社 屋久島事業所専務
- ・林野庁 森林管理署長、森林生態系保全センター所長
- ・環境省 屋久島自然保護官事務所

✓ ワーキング会議の構成メンバー（各所属の実務者）

- ・屋久島森林組合 理事兼総務課長兼事業課長
- ・林業及び木材加工事業者 屋久林、有水製材所
橋口木材加工センター、地杉加工センター
- ・屋久島観光協会 ガイド部会
- ・地元有識者 （検討中）
- ・屋久島町役場 産業振興課統括係長、観光まちづくり課係長
- ・鹿児島県 熊毛支庁屋久島事務所 農林普及課係長
- ・鹿児島県 森林整備公社 屋久島担当
- ・林野庁 森林管理署 森林技術指導官 or 総括森林整備官
森林生態系保全センター 自然再生指導官
- ・環境省 屋久島自然保護官事務所